



2018年 4月209号

ふるさと

グループホームあじさい園

《平成30年度事業計画》

現在、日本の100歳以上の高齢者数は、2017年9月では6万7000人以上であり、2025年には約2倍の13万3000人、2035年には25万人を突破すると予想されています。

平成30年度は変革の年、法律や条例に伴う変化をはじめ知識や技術の進展も速く、情報化やグローバル化という社会的変化は、私たちの予測を超えて進んでいます。このような困難な時代であるからこそ、個人として組織として「生きる力」を育てる事が求められていると考えられる為、平成30年度の法人の目標を、『思いやり・支え合い』としました。

法人の基本理念は感謝・機転・謙虚・笑顔・清潔であり、開園23年目を迎える今、理念は浸透し理解されています。さらに思いやり支え合いのためには理念に共感し、常に実践される事が重要です。

人生の先輩であるご利用者、ご家族、地域の方々との縁に深く感謝し、礼儀正しく接し、「親戚仲間」も礼儀あり、「感謝の気持ちを言葉や表情・態度で表現し、目配り・気配り・心配りを意識して行い、気づけば考えて行動する。職員同士は仕事上も人としても互いに積極的なコミュニケーションをはかり、理解を深め誠実な行動をとり、信頼関係の構築に努力する。又、知識や技術を高めることは、ご利用者のためであり、柔軟にサービス提供を行い、よりよい法人として地域の資源となり、しっかりと地域貢献できるよう、思いやり支え合いの輪を広げていきます。

思いやり支え合いとは、「和の心」であり、「心のハーモニー」ですが、妥協しあうのではなく、私はこう考える、という異なる主張を自由闊達に行い、チームとしてこう進めようと順を追ってまとめていき、又、悩みや困難をスピーディに相談できる環境をととのえ、職員みなが働き易い職場にして安定感のある質の高い和を求めています。

多様で変化にとんだ時代を乗り越えるために、法人職員全員、地域の一員として思いやり支え合い、ぬくもりと笑顔に満ちた見守会として、平成30年度取り組みたいと考えています。

ひな祭り 3月3日

和菓子には幸福を祈願する宮中行事に使われる「引千切」・お内裏様の「雛菓子」・修二会の「糊こぼし」の三種を用意しました。口々に「わ～綺麗や」「これ全部食べてええの」「どれ選んだらええやろ」等々白酒と共に頂き、ひな祭りの歌や記念写真を撮りま



4月の行事予定

3日(火) 創立23周年式典

6日(金) お花見

28日(土) 家族会清掃

※塩田医師の定期往診もあります。

いつもご協力ありがとうございます。

あじさい園のホームページもご覧ください。



昼食会(お好み焼き) 3月18日

大量のキャベツを利用者さんに全部千切りに切って頂きました。ジュウジュウと焼き始めてフロアにはソースの香りが立ち食欲がそそられたのか皆さんお代わりの連続でした



雅楽鑑賞会 3月19日

天理教高校の雅楽部を迎えて特養ホールにて雅楽の演奏会を楽しみました。笙などの三管や楽太鼓の響きが荘厳でした。



お誕生日会 3月27日

出張カフェのテントや開店準備中「何が始まるの」と皆さんワクワク!色とりどりのケーキや飲み物を一人ずつ選んで注文して席に戻り、西窪様、山本様、高田様、尾崎様のお誕生日会を誕生日カードの贈呈や歌で楽しくお祝いしました。

